

平成目安箱への回答 No. 20 中学校給食について（その2）

担当主管課：学校教育課教育指導係 内線 340

要望等内容	回答
<p>【No. 20-1】 あまりにも不味そうな写真で、本当に子供たちを不憫におもいました。 ぜひとも、解凍した不味い野菜をスープに入れて暖めただけのものや、ふりかけなどと言う姑息的で残念な解決方法をとらず、子供たちの健康と、次世代のための食育に本気で取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>【No. 20-2】 福岡市内在住の中学二年生の娘を持つ母です。毎日ニュースで給食の異物混入のニュースを拝見する度に大変胸が痛みます。かわいそうで涙が出てきます。多感な年頃の中学生が、一度でも、髪の毛やごみ、異物が入っていた給食を再度食べることなんてできるでしょうか。昼食の選択ができる成人であれば、そのようなお店のお弁当なんて二度と買いません。 なぜそのような業者を継続して利用されるのでしょうか。その業者と町の間には癒着があるのですか。このまま継続して利用されるのであれば、癒着が疑われるのは仕方がないと思います。 今回の件で私どもが大磯町に住んでいなくて本当に良かったと思いました。私どもが居住しております福岡市ではこのようなことはありません。家族で年間100万円以上のふるさと納税をして市町村を応援させて頂いておりますが、この先、大磯町にふるさと納税を検討することは一切いたしません。このようなずさんな市町村の経営が許されるとは大変残念です。どうか一生懸命に勉学や部活に励む中学生に安心して食べることのできる平和な生活を返してあげてください。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>【No. 20-3】 ニュースで拝見しました 私の子供が通っている中学は、給食センターによる温かい給食です どうか、大磯の子供達にも『安全で温かい給食』を食べさせてあげてください 大磯の子供達の給食は、私が職場で食べている業者の弁当と同じですよ 子供達には、食育が必要なのではないのでしょうか 大人が食べる冷めた弁当は、子供には必要でしょうか どうか、ご検討ください どうか、どうか、よろしく願いいたします</p> <p>【No. 20-4】 伸び盛りの子供たち いくら食育だとは言え に病人のような味付けの給食を</p>	<p>このたびは、全国の皆様に御心配をおかけし、大変心苦しく思っております。町立中学校の給食につきましては、町長に立候補した際の公約であり、また、学校給食導入を望む声が数多く寄せられていたことを踏まえ、平成24年度から準備作業を進めてまいりました。保護者や学校関係者等の意見を聞く「懇話会」や、教育委員をメンバーとする「検討会」の実施、生徒や保護者を対象としたアンケート調査、保護者説明会、保護者からの意見募集等、様々な機会を設け、より良い方法を模索してまいりました。</p> <p>土地利用規制や予算等、様々な制約がある中で、速やかな学校給食導入を求める声があったことを考慮し、調理・配送を委託する「デリバリー方式」での導入を決定いたしました。また、学校給食は、教育の一環としての食育である、という考え方から生徒全員給食を基本として開始いたしました。</p> <p>事業開始当初から、残食量の多さや味について御指摘があり、献立の改善に取り組みましたが、残食量が減らず、本年9月からは温かい汁物の試行や、要望の高かったパン食の導入等、さらなる改善も図っておりました。</p> <p>異物混入につきましては、原因が特定できない混入の報告が多発したことで、対応の遅さにつなかり、結果として生徒達に精神的な負担をかけてしまいました。大変申し訳なく思っております。</p> <p>現在は、給食の供給継続が困難であるとの結論に至り、10月13日をもって給食を休止し、10月16日からは弁当持参について保護者をお願いしております。</p> <p>今後の中学校給食の対応につきましては、検討を進めている最中ですが、11月7日に、保護者や学校の代表者等による「大磯町立中学校給食に関する懇話会」を開催し、生徒や保護者が今までの給食にどのような考えを持っているか、今後どのようなあり方を望むのか等、率直な御意見をいただきました。これは、真摯に耳を傾けなければならない貴重な御意見です。</p> <p>また、この「平成目安箱」を通して、町の子どもたちを心配してくださる多くのお声をいただきました。今回は、結果として子どもたちに不安を与えてしまうことになりましたが、町の子どもたちを想う気持ちは、私も同じです。「懇話会」で出された意見や、今回の反省を踏まえ、今後は、今まで以上に子どもたちのことを考えながら最良の策を模索し、方針を定めてまいりま</p>

食べさせるのはいかがなものでしょうか？少くもオーバークロリーでも、全員が自宅で高カロリーの食事を食べてるのではないですし、運動したりすれば新陳代謝が高いのですぐに消費されてしまう。本来、国が提唱する食育の考え自体が異常なんですよ

昔、函館に当時のソビエトのパイロットが亡命した事件がありましたが、あのパイロットがソビエトで食べてた「豚の餌」と言われた食事が、すごく薄味で日本政府が学校給食で同じ事してるんです。

それとも、大磯町の子供たちは全員が病気で 病院の薄味しか駄目なのか？
ニュースを見ていて 大磯町の子供たちが不憫で仕方ない

【No. 20-5】

こんにちは。はじめまして。

苦情や批判ではありませんのでご理解いただきたいと思います。

私は中学校の給食問題のニュースを観てとてもショックを受けました。確かに業者にも問題があると思いますが、もっと根本的な大切なことが見えていないんだと感じました。

人は「食すること」を当たり前にします。スーパーに行けば野菜でも魚でも肉でもお金さえ払えば簡単に手に入ります。レトルト商品ならばレンジでチンすれば数分で食事が出来ます。便利です。でも、絶対に忘れてはいけない事を忘れてしまっていると思います。人間が食するものは全て生き物だということです。「いただきます」の本当の意味を知っていますか？

そういう事を大人も子供も社会も、もっと意識して行かなければいけないと思います。学校の勉強も大事ですが生きる為の勉強をもっとしていく必要があるのではないかと思います。

<http://toyokeizai.net/articles/-/149451?page=2>

このリンクは東洋経済の記事です。「いただきます」の本当の意味を子供達や未熟な親に伝えて欲しいと思います。

す。

このたびは、貴重な御意見をいただきありがとうございました。

目安箱受付日：H29. 9. 15～H29. 10. 18

掲示日：H29. 11. 13